



20年経って、あらためて思う。

本屋は、

目に見えないもので

できている。

作者の考えや空想、書店員の思い
訪れた人たちの好奇心や悩み、
時間の蓄積、そういった目に見えないものが
書店には漂っている。気がする。

伊藤幸のり

2008年大賞「ゴールデンスランバー」

全国の書店員が選んだいちばん売りたい本 本屋大賞 20th 開催中!



手帳ブランド NOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。

NOLTY
SINCE 1949